



シルキー

ンなわけねえだろ。

(投稿者: ushi)

登録タグ: [ushi](#) [キルトランド](#) [クロッセル](#) [ペーエルデー](#) [メード](#) [ルフトバッフェ](#) [空戦メード](#) [U.S.C](#)



[旧デザインイラスト](#)

## 概要

「世界最高峰の頂に咲く高嶺の花こそこの私、  
我こそは全人類が有頂天、武功天下第一、未来永劫、二輪と咲かない絶佳の花よ、  
さあ、お喋りしましょう、花のように姦しく、」

Kirsi, [ペーエルデー連邦](#)の空戦メイド。元「赤の部隊」、コードネーム「V3 (Visitor 3)」。

タイフーン計画の落とし子であり、同計画が冠した「暴風」の名を皮肉な形で象徴する不穏分子。レアスキルこそ持たないが、自身でさえ制御できないほどのコアエネルギー出力を誇り、純粋なパワーでは他の追従を許さない。銃器や刀剣など、武器を扱うことすら情弱であると語り、己の身体能力のみの、原始的暴力で闘うことを由とする。

優位に立つ相手をねじ伏せ、失意の底に叩き落とすことで得られるカタルシスを愛してやまない、生粋のDS。その反面、それがどんな状況であれ、また善意に基づく行為であっても、他者の庇護下に置かれることを極端に嫌い、味方に庇われるなどすると激昂するという強烈な矜持が問題行動に繋がることも多い。

201教導隊における教育と実働を終えたのち、一時は管轄を巡って連合諸国をたらい回しにされていたが、最終的にペーエルデー連邦に押しつけられた引き取られた。しかしそこでも周囲と衝突し、[ルフトパツフェ](#)の面々と連日マジ喧嘩を繰り広げた末、[カラヤ・U・ペーシュ](#)の側近という位置に落ち着いている。

現在は日和見の傍ら、同僚の[ルフエル](#)とお喋り（肉体言語）したり、カラヤ老と悪ふざけに興じたり、ついカッとなって[チターマン議員](#)を折檻したりと、やりたい放題である。

メイドの延命のために開発された拘束着「ディレイドライバー」を、自身の力を抑制するために着用するよう義務づけられており、平素は常人並みの身体能力しか持たない。また生前の嗜好に基づくものなのか、キルトランドの民族衣装であるタータン柄のキルトを好んで着用している。

- 通称：「刺草花」「眠れる暴風」「Ultimate Sadistic Cirsium」
- 出身：キルトランド王国 (\*1) ([クロッセル連合王国](#))
- 所属：クロッセル連合王国空軍第201戦術戦闘部隊「ブラックパンサー」
  - 同・対G独立遊撃空軍「[ルフトパツフェ](#)」
- 装備：永子遅滞殻構築装置「ディレイドライバー」
- 身長：168cm
- 年齢：外見年齢19～21歳（実年齢3歳）
- 教育担当官：ケイ・カザミ

## ディレイドライバー

永子遅滞殻構築装置。

ラウザーベルトを転用し作られたメイドの身体能力を抑制する拘束着の一種。制御端末であるディレイドライバーと、付属のファウンデーション (\*2) で全身を覆うことにより機能する。キルシーが着用しているように見える黒色のストッキングや長手袋のようなものは、このファウンデーションの一部である。

着用によってコアエネルギー（永子）の流れを阻害し遅滞させる力場の層が、着衣の表面に何層にも渡って構築される。この層はそれぞれ「外殻」ないしは「遅滞殻」と呼ばれ、コアの出力量を制限する役割を持つ。外殻は専用のカードを端末に繋ぐことで段階的に解放することができ、出力の調整を可能としている。

メイドは能力の使用如何に関わらず、常に微量の永子を消費し続けており、本来であればこの装置もコアの消費を抑え、メイドの延命を行うために作られたものであった。

- フラワリングカード

レベル1～9までの9枚に、「力の解放」を加えた10枚が存在する。

きわめて厳重な機密で保護されており、本人にはレベル2並びにレベル3の2枚だけが与えられている。他の8枚はすべて[カラヤ・U・ペーシュ](#)の手元にあり、状況に応じて[ルフエル](#)に預けられ、彼女の判断でキルシーに貸与されている。

+ フラワリングカードの一覧

## ケイ・カザミ

**「お前は英雄なんかじゃない、風を殺し、空を濁らせ、人類の翼を折る暴風だ」**

風見 慧, [クロッセル連合王国](#)空軍の楼蘭人エースパイロット。階級は大尉。コールサイン「ブラック1」。

通常戦闘でGに対抗しうる空戦技術を持った数少ない一人であったことから、王国空軍のアグレッサー部隊「第201戦術戦闘飛行隊」のリーダーとして雇い入れられた。姓名は楼蘭人のものだが、軍歴以外の経歴に不明な部分が多く、華国の武術 (\*3) を嗜んでいたことから同国の出身で無国籍であった、犯罪歴を伏せていたなど、嘲弄的にされることも少なくなかった。

非常に冷徹で、また寡黙な人物で、特に規律を徹底することで知られ、精鋭の多い部隊においても決してスタンドプレーを許容しなかった。キルシーの教育担当官に任命された際も、最後まで彼女を一兵卒として扱い、空戦メイドの存在について消極的ながら懐疑する立場を示していた。

1943年3月、高空での演習中にドラゴン級「干将・莫邪」と接敵し、これと交戦。機体に損傷を受けてバイルアウトするも、その後の消息は不明。

- 第201戦術戦闘飛行隊「ブラックパンサー」

[クロッセル連合王国](#)空軍に所属するアグレッサー部隊、201教導隊とも。

隊長であるケイ・カザミを筆頭に、各国のエースパイロットを雇い入れたエリート部隊。訓練や演習のみならず、遊撃隊として実戦に投入されることも多くあり、通常戦力ではあるが、部隊としての戦績は並大抵の空戦メイド個人とは比べるべくもないものであった。所属機には漆黒のカラーリングが施され、ケイ・カザミの搭乗する隊長機に黒豹の部隊章が描かれていたことから「ブラックパ

ンサー」とあだ名され、それが後に正式名称に採用される。

1942年、空戦メード・キルシーが教育と実働のために同隊へ貸与されたが、教育課程の修了を間近に控えた一年後の1943年3月、演習中にドラゴン級「干将・莫邪」と交戦。隊員の多くが戦死し、隊長であるケイ・カザミも消息不明となり、間もなく同隊は解体されている。

- [干将・莫邪](#)

[ルージャ大陸](#)上空に出没する、つがいのドラゴン級。華国においては、陰龍（イーロン）陽龍（ヤンロン）とも呼ばれる。

種としてはあくまでドラゴン級の範疇にありながら、その凶猛さゆえに固有名称で呼ばれている。華国の上空において存在が確認されたのち、東は倭国の宝来島付近、西はクロッセル領アクサグナット山でもその姿が観測されたことから、大陸全土が行動半径に含まれているものと推測される。

積極的に地上を蹂躪することこそないが、しばしば各国の航空戦力と遭遇し、甚大な被害を与えている。神出鬼没で、また非常に高い知能を持ち、雲に隠れる、太陽を背にする、二匹が連携するなどといった、まるで熟練のエースパイロットのような動きで空戦メードすらも翻弄し、今日に至るまでルージャ大陸の蒼空を我が物顔で飛び回っている。

## 関連

---

- [クロッセル連合王国](#)
- [ベーエルデー連邦](#)
- [ルフトバッフェ](#)

- [カラヤ・U・ペーシュ](#) ... おばあさま。彼女が唯一、心を許して接する人物。
- [ブロッケン・チターマン](#) ... 遊び相手兼遊び道具。大抵の場合で被害者。
- [ルフエル](#) ... 一応のパートナー。素手で彼女と渡り合うツワモノ。丁寧口調で毒舌フレンドリー。
- [セリヤ](#) ... ディレイドライバーの原型となったラウザーベルトの所持者。ドS（親切）。
- [マーヴ](#) ... タイフーン計画において同期に精製された個体。V 1（Visitor 1）。
  
- [アザミ属](#) ... 名前の由来。学名キルシウム（Cirsium）。触れれば痛い草の代表格。スコットランドの国花。

## 登場作品

- [Legendnize](#)
-